

お客様各位

2015年10月1日

株式会社 GSユアサ

産業電池電源事業部 電源システム生産本部 品質保証部

旧 日本電池製 太陽光発電システム用パワーコンディショナの
使用停止のお願いならびに発煙防止対策実施について

株式会社 GSユアサ（社長：村尾 修、本社：京都市南区。以下、GSユアサ）は、1997年7月から2004年5月までの間に、旧 日本電池株式会社（現 GSユアサ）が製造・販売しましたパワーコンディショナについて、お客様において長期間ご使用された場合に（注1）、経年劣化によりごくまれに発煙に至る可能性のあることが判明いたしました。

つきましては、発煙防止の観点から下記対象製品（表1）をお使いのお客様に対し、使用停止のお願いならびに、発煙防止対策の実施をお知らせいたします。

また、今回の対象製品の一部は、GSユアサがキヤノン株式会社に納入し、キヤノンブランドで販売されておりますが、これらについても同様の対応をさせていただきます。

（注1）「長期間ご使用された場合」とは、製造から15年を過ぎてご使用されている
場合が該当します。

1. 対象製品

表1 対象製品の機種名、型名および製造年月

| | | |
|------|--|-----------------|
| | 旧 日本電池株式会社ブランドの製品 | キャノン株式会社ブランドの製品 |
| 機種名 | ラインバックFX | キャノンソーラーインバーター |
| 型名 | LBSC-4.5-S3C、LBSC-4.5-S3CX LBSC-4.5-S3CW、LBSC-4.5-S3CLL | SI-04 |
| 製造年月 | 1997年7月～2004年5月 | 1997年7月～2001年7月 |

(備考) 型名：LBSC-4.5-S3C~~E~~およびLBS~~D~~-4.5-S3Cは発煙防止対策を講じており、対象製品ではありません。

2. 対象製品の確認方法

2-1. 旧 日本電池ブランドの製品

ご使用中のパワーコンディショナの本体右側面にある機種銘板で、型名および製造年月が表1の対象製品かどうかを確認してください。



GSのロゴマーク

写真2-1 製品本体写真（正面）

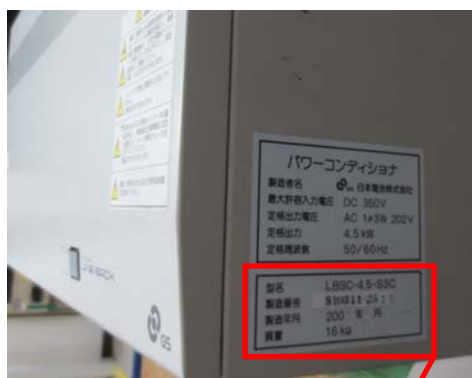


写真2-2 銘板貼付位置写真（本体の右側面）

銘板記載内容（例）

| | |
|------|---------------------|
| 型名 | <u>LBSC-4.5-S3C</u> |
| 製造番号 | S00000-000 |
| 製造年月 | <u>0000年00月</u> |
| 質量 | 16kg |

表1の型名と一致するか確認してください

表1の製造年月と一致するか確認してください

2-2. キヤノンブランドの製品

ご使用中のパワーコンディショナの本体右下にある機種銘板の右上部に表示している機種名を確認してください。写真2-4のように「SI-04」と記載されているものが対象製品です。

なお、本体右下に機種銘板の貼付が無い場合は対象製品ではありません。



写真2-3 製品本体写真（正面）

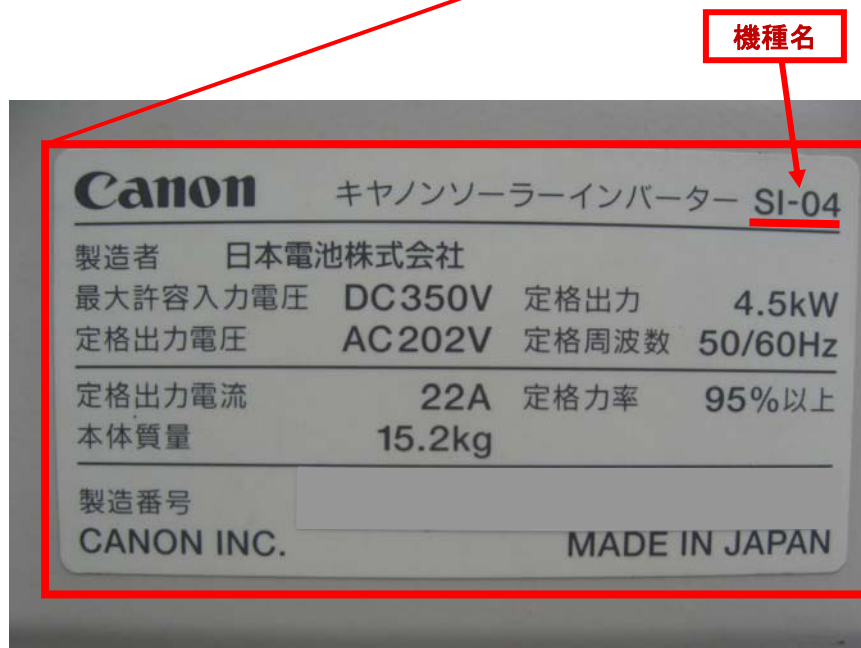


写真2-4 機種銘板部 拡大

3. 対象製品の停止方法

【旧 日本電池ブランドの製品およびキャノンブランドの製品（共通）】

製品本体の正面右下に運転スイッチ（写真3-1参照）があります。

太陽電池が発電している昼間は、パワーコンディショナが運転しており、運転スイッチの緑色のランプが点灯しています。

運転スイッチを押して、緑色のランプが消灯することを確認してください。

なお、太陽電池が発電していない夜間は、パワーコンディショナが自動的に停止し、運転スイッチのランプは消灯しています。

必ず、太陽電池が発電している昼間に操作いただきますようお願いいたします。

作業内容などでご不明な点がありましたら、お問合せ窓口までご連絡ください。



写真3-1 運転スイッチ写真

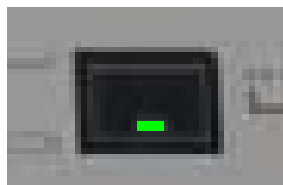


写真3-2 運転中：緑色ランプ点灯



写真3-3 停止中：ランプ消灯

4. 対策の内容

- (1) 当お知らせのほか、販売店を通じて対象製品の使用停止のお願いならびに発煙防止対策実施を告知いたします。
- (2) 現在、対象製品をご使用されているお客様につきましては、無償で発煙防止部品（注2）を設置いたします。
- (3) 発煙防止部品の設置は、**2015年10月中旬から随時開始**いたします。
あらかじめご了承くださいのほどお願い申し上げます。

（注2）発煙防止部品の設置は、発煙を防止するための措置であり、製品の寿命を延命する対応ではありません。発煙防止部品を設置したとしても、他の部品の劣化やその他の原因により、製品が故障する場合があります。

5. お客様からのお問い合わせ窓口

- (1) 旧 日本電池ブランドの製品をお持ちのお客様

| | |
|---------|---|
| フリーダイヤル | 0120 - 291 - 412 |
| 受付時間 | ①2015年10月1日～2015年10月31日まで 午前9時～午後6時（毎日） ②2015年11月1日以降 午前9時～午後6時（土・日・祝・休業日除く） |

- (2) キヤノンブランドの製品をお持ちのお客様

| | |
|---------|--|
| フリーダイヤル | 0120 - 221 - 315 |
| 受付時間 | ①2015年10月1日～2015年10月31日まで 午前9時～午後5時（日・祝日除く） ②2015年11月1日以降 午前9時～午後5時（土・日・祝日除く） |

6. 発煙防止対策実施の日程

お問い合わせ窓口にご連絡をいただき次第、弊社より対策実施の日程をご連絡させていただきます。

ご不便をおかけいたしますが、ご協力を承りますよう、何卒よろしくごお願い申し上げます。

以上